

各位

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ

**オンラインデータ連携基盤/Service Engagement Hubを活用したアプリ相互流通スキームの立ち上げについて
～「地銀共同センター・MEJAR システム・ワーキンググループ」の取り組み【第1弾】～**

ほくほくフィナンシャルグループの株式会社北陸銀行（頭取 庵 栄伸）と株式会社北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、共同化グループの枠組みを越えたシステム運用の効率化を検討する「地銀共同センター・MEJAR システム・ワーキンググループ（以下、「CMS-WG」）」の取り組みの第1弾として、オンラインデータ連携基盤/Service Engagement Hub*を活用したアプリ相互流通スキーム（以下、「相互流通スキーム」）を立ち上げましたので、お知らせします。

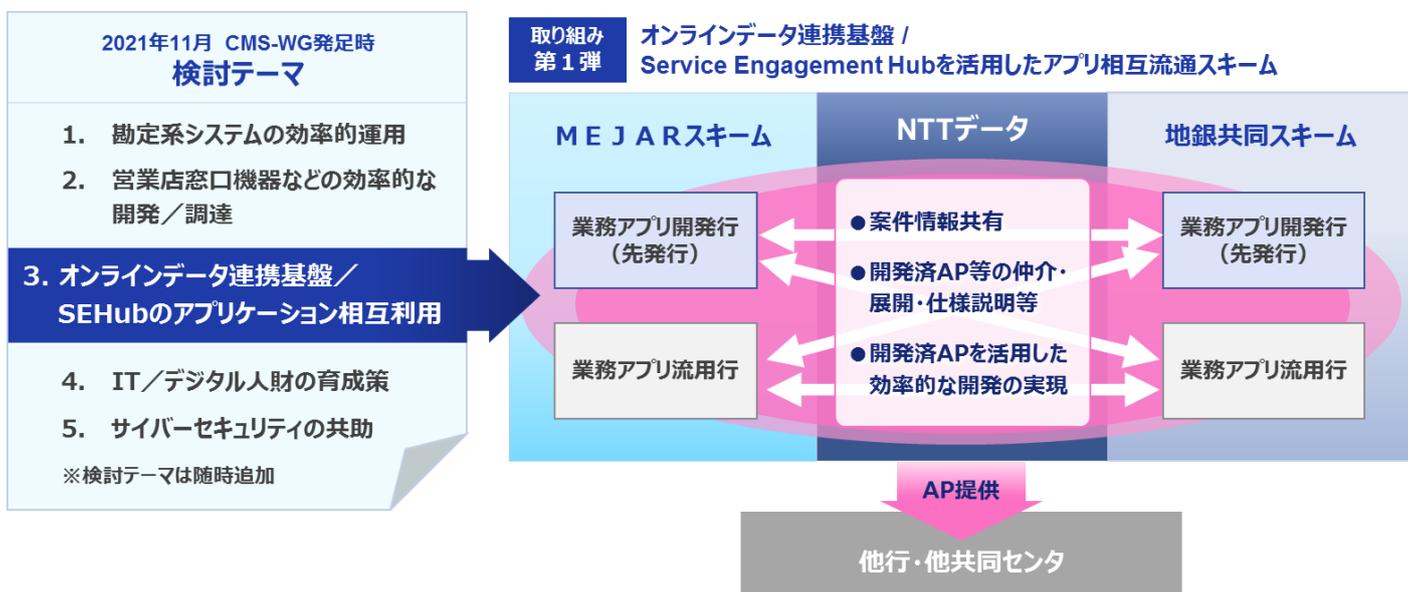
DXの加速、コロナ禍による非対面取引へのシフトなど、地方銀行を取り巻く環境が大きく変化するなか、各行ともにデジタルへの取り組みを強化しております。一方、長引く低金利による収益低下により、システムコストの削減が各行共通の課題となっております。

そこで、今回、デジタル分野でのサービス拡充を効率的に実現するために、CMS-WGの参加銀行、および株式会社NTTデータ（以下、「NTTデータ」）を中心として、相互流通スキームの立ち上げに至りました。なお、相互流通スキームには、CMS-WG以外の銀行も幅広くご参画いただく予定です。

※オンラインデータ連携基盤、Service Engagement Hubは、MEJARおよび地銀共同センターのそれぞれで構築した外部サービスや銀行システムと容易にAPI連携できる基盤となります。

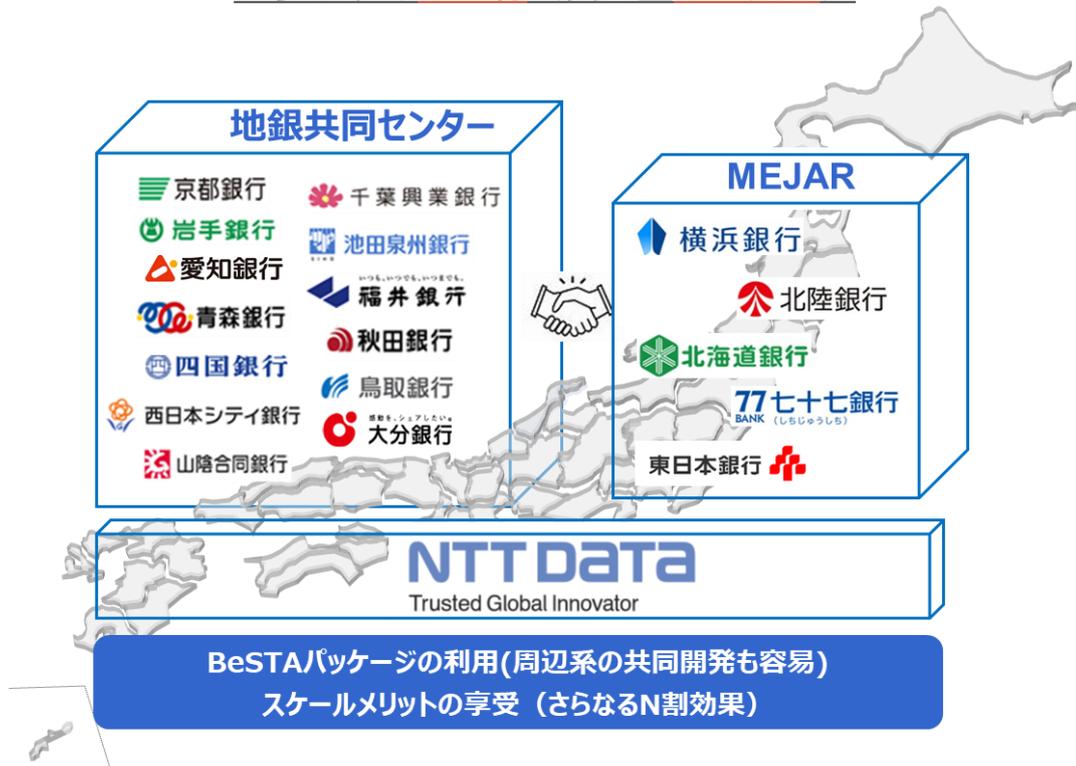
【相互流通スキームの概要】

- 両センターの先発行で開発済みの業務アプリ（約 20 業務）について、利用希望行による流用が可能。流用する銀行は、先発行の事務を踏襲することで、短期間かつ低コストで導入が可能。
- 新たな業務アプリの両センターでの共同検討の実施。
- 両センターに加え、他行・他共同センター（CMS-WG以外の銀行）へのアプリ提供を実施。



ほくほくフィナンシャルグループは、今後もサービス向上をはかるとともに、地域にとってなくてはならない金融グループとしてお客さまの豊かな人生、事業の発展に貢献してまいります。

**「地銀共同センター・MEJAR システム・ワーキンググループ」
に参加する 18 行（資金量 90 兆円）**



以上

【本件に関するお問い合わせ先】

ほくほくフィナンシャルグループ

北陸銀行

北海道銀行

システム統括部

システム統括部

松居 TEL : 076-432-2777

中川 TEL : 011-815-1117